

別紙1)新時代葛城クリエーション推進事業－平成26年度実証アクション

提案者

葛城市、香芝市、近鉄ケーブルネットワーク株式会社、凸版印刷株式会社、イオンリテール株式会社、オムロンヘルスケア株式会社、東京大学、奈良女子大学、奈良県立医科大学、関西大学、ひろしま地域カード連携コンソーシアム

実施地域

奈良県葛城市、奈良県香芝市、広島県広島市エリア

事業概要

本事業(葛城モデル)は、1枚のICカードにより、一つのプラットフォームを媒介とすることで、多種多様な民間サービスを容易に利用できる事業として普及展開を推進するものである。(本実証においては、NFC(FeliCa)規格のICカードにより実証を行うが、平成28年のマイナンバー制施行をにらみ、「NFC(FeliCa)+TypeB」の2つの規格のICカードのデュアル認証を想定した活動を平行して行う。)具体的に実証するサービスストーリーとしては、「検診～日常的な健康管理～食生活の最適化～最適食材等の買物支援～健康増進」の循環を軸としている。

ここでは、コミュニティが主体となって市民のサービス利用のサポートを行い、ICTが一貫してその活動をナビゲーションする仕組みとなっており、これらの活動の運営を汎用的な生活支援事業の運営メソッドとして確立することも、他の自治体や地域等への普及展開を支える要素として本実証における重要な成果となる。また、生活者がICカードを取得し活用するモチベーションをさらに向上するため、金融機関の参加による課金・決済機能との連携を試行する。

さらに、本事業では、市民(地域コミュニティ)+行政(市)+企業等(事業パートナー)が三位一体となった持続可能な事業およびサービス運営を実現するための汎用ビジネスモデルと実行体制を確立する。

